

# 協働ニュース 第3号



## さがみはらSDGsアワード2021

受賞団体  
決定!

相模原市と相模原青年会議所及び津久井青年会議所が一緒になって、市内の企業、団体によるSDGsに関する優れた取組を表彰する「さがみはらSDGsアワード2021」を開催し、5つの団体を表彰しました!

受賞団体 相模原市長賞：田名小学校PTA  
優秀賞：緑のダム北相模  
協働賞：株式会社ファイブスター  
審査員特別賞：内出中学校  
合同会社HAYAMI



受賞団体の取組は  
コチラから!

### 協働賞受賞「株式会社ファイブスター」を PICK UP!

株式会社ファイブスターは高齢者向けデイサービスを運営している会社です。高齢者が地域で活躍し「まちを支える存在」になることを目指し、運営するデイサービスを中心に、地域や若い世代を巻き込みながら様々な取組をしていることが評価され、協働賞を受賞しました。

#### 地域や学生とこんなことに取り組んでいます!

- ★デイサービスの軒先に誰もが自由に使える図書室を設置
- ★地域住民とデイサービスの利用者による水道道の清掃や花壇づくり
- ★学生とデイサービスの利用者で畑づくり



花壇づくりの活動風景

本は地域の方々からの寄附。興味をもった方がデイサービスの中に入れてきてくれ、コミュニケーションが生まれる工夫がされています。



デイサービスの軒先にある「図書室オリオン」

#### 代表の安西さんにお話を伺いました!

Q.学生や地域の方と一緒に活動を始めたきっかけは?

A.市内大学のボランティアセンターの先生から、弊社の取り組みについて興味を持っていただいた事がきっかけだったと思います。デイサービスが所在する相武台団地の特徴や自分達の思いをお話しし、認知症のある高齢者と一緒に生活をしたり、「まちづくり」を一緒にやってみない?と学生に伝えたところ、沢山の学生に来ていただく事になりました。今では、学生主体で少しずつ「まちづくり」活動を始められるようになりました。

Q.様々な方々と一緒に活動してよかった点や利用者からの声は?

A.学生や地域の人にデイサービスについて知っていただくきっかけになったことです。利用者一人一人に得意な事がありますし、認知症があっても社会に貢献できることが沢山あります。その一人一人ができる事を、地域で取り組むことで、地域の方は高齢化していく事への不安が軽減しますし、利用者様はその地域での役割を持つことができます。

実際に子供からは「認知症のこと知ってるよー」と声をかけてもらえたり、地域の高齢者からも声をかけてもらえるようになり、様々な方々と一緒に活動をして繋がりが生まれました。

利用者様からも感染症の影響で孫たちとなかなか会えないため、子供の声を聞いたりすると元気がでるといっていただいています。



# 協働の事例紹介



～市民ファンドゆめの芽助成事業～

「相模原市で社会貢献している団体ってあるのかな？」

「これから市民活動を始めてみたいけど、資金面に不安がある」

身近でこんなお話を聞いたことはありませんか？

今回は、市と特定非営利活動法人市民ファンドゆめの芽が協働運営している相模原市市民・行政協働運営型市民ファンドゆめの芽(愛称:ゆめの芽)の助成事業を紹介します。

ゆめの芽は、市民や企業の社会貢献に対する想いを寄附金として集め、市民活動団体へ活動資金を提供しています。

助成は2種類あり、活動の初動期を支援する「ファーストステップコース」、活動をブラッシュアップし発展させるための「ステップアップコース」があり、例年10～12月に応募を受け付けています。各コースで対象や助成額が異なりますので、詳細は市ホームページをご参照ください。

市ホームページは  
コチラから



## ステップアップコース H29～R1実施

### 事例① 子どもに学習機会を提供『Class for Everyone』



移動式図書館の中の様子  
法人代表の高濱さん(写真左)



藤野でのイベントの様子

#### どんな団体？

特定非営利活動法人Class for Everyoneは藤野地区を拠点に活動しています。多世代が交流できる場づくりや学校以外での子供への社会的な教育機会を提供するモデルづくりを目指しています。

#### 事業内容は？

高齢者主催の地域イベントに移動式図書館を貸し出すことで、子供と高齢者が交流できる場を創出し、社会の中で大人たちと関わり合う事業を行っています。

ゆめの芽の助成金を活用し、広報活動にも注力。活動内容に共感した地域の方に、自宅の一室を貸してもらい本の保管を行うなど、新たな事業展開も行い、団体の発展を進めています。

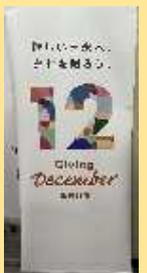
#### 今後の事業展開は？

移動式図書館だけでなく、近所の使われていないスペースを活用した移動しない図書館の運用にも挑戦。様々な寄附を受けて、多くの本を並べるなど、新しい挑戦もしています。

## 12月は寄付月間でした！ ～あなたのその行動も寄附かも～

皆さん、「寄付月間」をご存じでしょうか？「寄付月間」は12月を中心に行われる全国的な寄附の啓発キャンペーンで、本市も令和2年度から賛同パートナーとして参加しています。つい先日まで市役所正面玄関にロールバナーを設置していたので、見かけた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

つつい、寄附＝金銭的支援と構えてしまいがちですが、フードドライブに余った食材を持ち込むことも、空き時間を使って地域の清掃活動に参加することも、大きい枠組みで言うと「寄附」のひとつなんです！この機会に自分にできる寄附について、改めて考えてみませんか。



様々な分野で活動する本市指定NPO法人を寄附で応援してみませんか？  
※相模原市民が本市指定NPO法人へ寄附した場合、市民税控除を受けられます  
対象法人や詳細は市HPから(またはお問合せください)



コンサートの様子



コンサート前後のアコーディオン試奏コーナー

どんな団体？

一般社団法人ビッグママ・プロジェクトは、音風景をキーワードに教育・芸術・文化の推進を図るとともに、人と人がより良い関係で共存する社会環境の実現を目指す団体です。杜のホールはしもとや小学校の体育館、公民館などで、コンサートを開催しています。

事業内容は？

「つながりの哲学」をテーマに、視聴型及び参加型のコンサートを開催。観客席でも演奏したり、ロビーでアコーディオンの無料試奏体験を開催するなど、人とのつながりを意識した内容です。

団体からのメッセージ！

ゆめの芽は、市民活動を社会貢献のために生かせるチャンス。資金面だけでなく、活動そのものを応援してくれるのも魅力の一つです。コロナ禍で迷っているときも、背中を押してくれたり、将来の活動で自立して継続できるように支えてくれます。その名の通り、ゆめの芽にトライする皆様の芽が出て成長していけたら素敵ですね！



ボクササイズをしている様子



アートワークショップ活動風景

どんな団体？

いごちよかは、障害児者が成長し支え合うことができる余暇活動の充実を図る市民活動団体です。安心して自分のペースで居心地よく過ごせる時間や空間の提供を行っています。

事業内容は？

ダンスやボクササイズ、エアロビクスなどの運動や、料理やアートなどのワークショップを開催。

ゆめの芽の助成金を、講師謝礼やワークショップの消耗品費等に活用。事業の発展を図り、年々参加者が増えています。

団体からのメッセージ！

自らのやりたいことが具現化できる制度だと思います。プレゼンテーション等を通して、業務の工夫点が明確になるなど、団体の成長につながっています！

# 学生の地域活動を応援！

相模原市立 市民・大学交流センター

ユニコムプラザさがみはら

## ～学生スタートアップ事業～

「地域活動に興味がある！」「ボランティアをやってみたい！」

「自分の活動の場所を広げたい！」「イベントの企画・運営をやってみたい！」など

ユニコムプラザさがみはらで運営している学生スタートアップ事業は、地域で活動したい学生が地域活動に参加する様々なきっかけの提供や、学生自らが地域活動を作り出す支援を行っています。

### 学生持ち込み企画

### 紙芝居パフォーマンス「ぱらぴりぱー」

幼稚園や福祉施設、大学等で活動しています！

オリジナル創作紙芝居を用いて、紙芝居パフォーマンスを届けている学生による団体です。

#### 参加学生にインタビュー！

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. コロナ禍だからこそ、ボランティアが必要なのに、出来ないことへのジレンマやもどかしさを感じていました。その中で、地域のために自分で出来ることはないかと考え、始めました。

Q. やりがいは何ですか？

A. 時間をかけて用意した公演を、見てくれた方から「また来てね」や「また見たい」の声をもらえたときです。

Q. スタートアップ事業として活動したメリットは？

A. 活動の場の提供や、活動をサポートしてくれたり、団体を立ち上げたばかりの自分たちには助かりました。アイデアをくれたり、活動の機会を作ってくれたり、ユニコムが背中を押してくれました。一緒に活動について考えてくれたので、話をする中で道が見えてきました！

Q. 今後の展望は？

A. 地域に根付いた団体にしていきたいです。自分たちの活動やアイデアを求めてくれる人がいる以上、これからも関わっていききたいし、後継者も地域に残していきたいです。



活動風景



InstagramとHPに活動の様子を載せています！ぜひ応援してください！

ぱらぴりぱーのみなさん  
(青山学院大学・慶應義塾大学の学生5名)



.\_PARAPIRIPA\_  
Instagram  
はこちら！

### ボランティア

各種ボランティア活動もしています。

- ・食材配布支援
- ・無料学習支援スタッフ
- ・読み聞かせイベント
- ・フライヤーデザインなど

#### 参加学生の声

- ◆子ども達との新鮮な出会いだった！
- ◆ボランティアを通して他大学の学生と出会えた！
- ◆自分自身の勉強にもなる！

その他にも・・・

- ・イベントの企画・運営
  - ・研究リサーチ など
- 活動の幅は様々です！

ユニコムくん



#### ユニコムスタッフより◎

ぱらぴりぱーの皆さんのように、地域で活動してみたい学生を支援しています。ぜひ気軽に話にきてください！  
また、LINEで学生対象情報を発信していますので、興味のある方はぜひご登録ください◎



LINE登録  
(学生限定)



ユニコムHP

◆編集後記◆  
今回は、市民活動を始めてみたいと思っている方や、興味のある方に向けて、様々な団体の取組について紹介しました。この協働ニュースが、今後の活動のヒントや、新たな一歩を踏み出すきっかけになれば幸いです。